

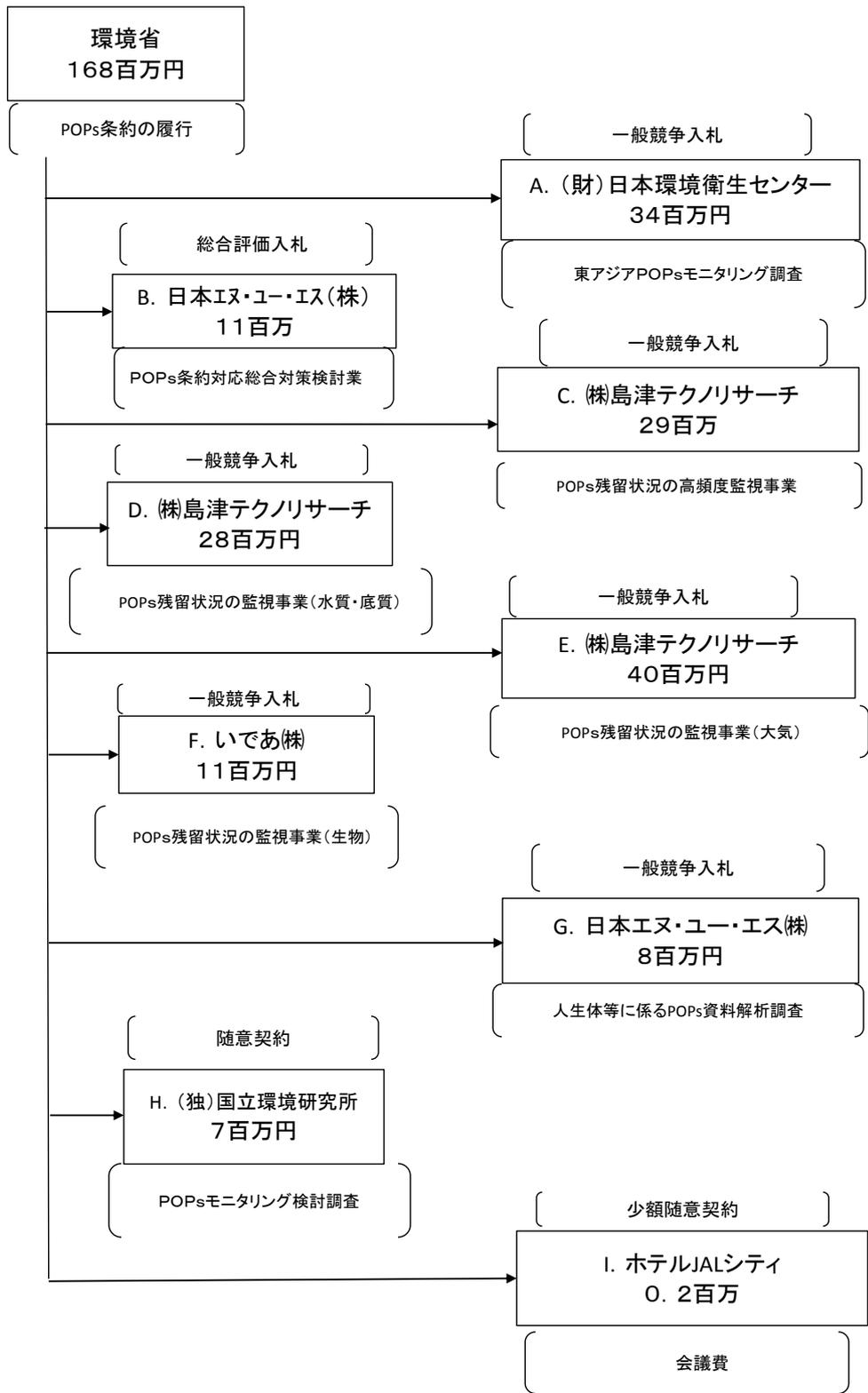
平成23年行政事業レビューシート

(環境省)

事業名	POPs(残留性有機汚染物質)条約対応関係事業		担当部局	環境保健部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度～		担当課室	環境安全課		早水 輝好		
会計区分	一般会計		施策名	6-4国際協調による取組				
根拠法令(具体的な条項も記載)	残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約		関係する計画、通知等	-				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	難分解性、高蓄積性等の性質を持つPCB、DDT等の残留性有機汚染物質(POPs)による地球規模の汚染を防止し、POPsによる環境リスクの低減を図るために制定された「残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約(POPs条約)」を遵守するべく、取組を進める。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	POPs条約対象物質における我が国の汚染実態を経年的に把握するため、日本各地の多媒体(水質、底質、大気、生物)を対象に調査を実施する。 また、各国からPOPs条約への新規対象物質の候補として提案された物質について、詳細な情報収集に基づいて条約の対象とすることの妥当性を検討する。 さらに、我が国への主なPOPs流入経路と考えられている東アジア地域におけるモニタリングを実施するとともに、各国のモニタリング技術の向上や協力体制構築を目的とするワークショップを開催する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	233	196	220	196	157	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	233	196	220	196	157	
	執行額		228	197	168			
執行率(%)		98%	101%	76%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	東アジア地域における国際協力によるPOPsモニタリング体制の構築及び継続的なデータ収集を目標としているため、指標の数値化は困難。		成果実績					
			達成度	%				
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	POPs条約対応のため、一般環境中(水質、底質、生物及び大気)の残留状況の測定を行っている物質数。		活動実績(当初見込み)	物質	10	10	12	-
						(12)	(14)	
単位当たりコスト	30,000円/1物質		算出根拠		当該事業費のうち、環境試料の分析調査業務を対象に、請負金額の合計値と分析した検体数の合計値を用い、1検体の単位あたりコストを算出した。 なお、検体数とは、物質別かつ地点別で分析結果を算出した検体の数を集計したものである。			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査費	196	157	人件費等について、事業内容の効率化を図り、予算額の節減に努めた結果。				
計	196	157						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>平成21年5月に開催された第4回POPs条約締約国会議において、新たにPOPs条約対象物質が追加されることになったため、より効率的な対応を図るために調査体系等の見直しを行い、平成21年度にその方針を取りまとめた。この方針に基づき平成22年度に調査頻度等運用の見直しを行ったところであり、それに基づいて平成23年度より調査を実施する必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>国際動向を把握しつつ、人件費や印刷製本費、外国からの招へい旅費等を見直し、予算額の節減に努めること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>人件費、印刷製本費、外国からの招へい旅費等を見直し、概算要求額を縮減。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.(財)日本環境衛生センター			E.(株)島津テクノリサーチ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	東アジアPOPsモニタリング調査	34	雑役務費	POPs残留状況の監視事業(大気)	40
計		34	計		40
B.日本エヌ・ユー・エス(株)			F.いであ(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	POPs条約対応総合対策検討業務	11	雑役務費	POPs残留状況の監視事業(生物)	11
計		11	計		11
C.(株)島津テクノリサーチ			G.日本エヌ・ユーエス(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	POPs残留状況の高頻度監視事業	29	雑役務費	人生体等に係るPOPs資料解析調査	8
計		29	計		8
D.(株)島津テクノリサーチ			H.(独)国立環境研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	POPs残留状況の監視事業(水質・底質)	28	雑役務費	POPsモニタリング検討調査	7
計		28	計		7

I.ホテルJALシティ					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	会議費	0.2			
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本環境衛生センター	東アジアPOPsモニタリング調査	34	1	100%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本エヌ・ユー・エス(株)	POPs条約対応総合対策検討	11	2	79%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)島津テクノリサーチ	POPs残留状況の高頻度監視事業	29	2	96%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)島津テクノリサーチ	POPs残留状況の監視事業(水質・底質)	28	2	64%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)島津テクノリサーチ	POPs残留状況の監視事業(大気)	40	1	93%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	いであ(株)	POPs残留状況の監視事業(生物)	11	2	36%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本エヌ・ユーエス(株)	人生体等に係るPOPs資料解析調査	8	1	57%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)国立環境研究所	POPsモニタリング検討調査	7	随意契約	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ホテルJALシティ	会議費	0.2	随意契約	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					